

## 八王子ITネットワーク 10月例会メモ

日時：平成30年10月18日（木） 18：30～20：00 参加人数12名

場所：サイバーシルクロード八王子

### 1. 『八王子まつり山車ここ！』の報告（パディワークス有限会社 木下氏）

- 「山車ここ！」とは八王子まつりで使用する19台の山車にGPSを設置し、ブラウザでリアルタイムに山車の位置情報が分かるシステムである。
- 前年度に比べると、432アクセスアップの3日間で、6,466アクセスである。
- 問題点だった山車の運行中のバッテリー切れは、GPSを冷却する事により充電が出来る事が判明する。
- 今回は日本工学院八王子専門学校の学生に協力していただき、保冷剤を利用しながらGPSのバッテリー切れを起こさず運営を行う。
- 「山車ここ！」のユーザーが、どこのエリアに集中しているのか、分かれると面白いと思う。
- 「山車ここ！」のサービスとユーザーが投稿出来るインスタグラムを掛け合わせたら利用が増えると感じる。
- リアルタイムでドローンを飛ばし、映像と一緒に「山車ここ！」のサービスを提供できたら臨場感がでる。
- 市外から多くのお客様が訪れるので、トイレや休憩所並びに授乳ができる場所も「山車ここ！」のマップに載せる事によって利用が増えると感じる。
- 2020年の東京オリンピックに向けて英語・タイ語・ネパール語などに対応するのもありだと感じる。
- 「山車ここ！」で表示しているマップはトイレの場所も載っているが、山車の位置をアイコンで示している関係でトイレの場所と重なってしまう時があるので、アイコンの表示/非表示の切り替えが出来れば、使い勝手がよくなると思う。

### 2. JIS X 8341-3 勉強会発足について（パディワークス有限会社 木下氏）

- JIS X 8341 とは、日本工業標準調査会（JISC）が制定した、情報通信における機器、ソフトウェア及びサービスの情報アクセシビリティを確保・向上するために、企画・開発・設計者および経営者が配慮すべき具体的な要件がまとめられた標準規格である。
- その中の、JIS X 8341-3（第3部：ウェブコンテンツ）とは、高齢者や障害のある人を含む全ての利用者が、使用している端末・ウェブブラウザ・支援技術などに関係なく、ウェブコンテンツを利用することができるようにするための基準であり、「A」、「AA」、「AAA」の3段階の等級にて定められている。

- 第3部：ウェブコンテンツの対象は、ウェブサイト・ウェブアプリケーション・ウェブシステム・携帯端末などを用いて利用されるコンテンツなどが該当する。
- 2016年4月に施行された「障害者差別解消法」により、公的機関のみならず多くのWebサイトでも更なるウェブアクセシビリティの確保や向上が必要とされている。
- 障害者差別解消法は、障害者に対する不当な差別的取扱いを禁止しているほか、行政機関に対しては「法的義務」、事業者（一般企業等）に対しては「努力義務」として、障害者への合理的配慮の提供を求めており、情報アクセシビリティを、社会的障壁を取り除くための「環境整備」と位置付けて、その向上を促すことが目的となる。
- JIS X8341-3 に準拠するには、要求事項を達成していく事が必要であり、検証結果の明記は、適合レベル・対象範囲・試験を実施したページ・依存したウェブコンテンツ記述・達成基準リストなど、明記しなければならない項目も決まっている。
- ウェブアクセシビリティ向上が求められる中で、JIS X 8341-3 の周知は急務と考え、定期的に勉強会を開き、広く皆様に知っていただく事をはじめ、実際に JIS X 8341-3 に対応した制作も可能になるようにと考えている。
- 勉強会では、オリジナルテキスト（予定）を使用し、具体的な対応方法など勉強する。
- 勉強会は、継続的に行う予定ですが、第1回目として来年の5月又は6月に開催が出来たらと考えている。